

6. 主な仕様

【OS-1T】

SDI 入力部	: SMPTE424M (3G-SDI), SMPTE292M (HD-SDI), SMPTE259M-C (SD-SDI), DVB-ASI に準拠 NRZI / NRZ 信号 0.8 V (p-p) 75 Ω BNC 1 系統 入力ケーブル補償	
モニタ出力部	: 0.8 V (p-p) 75 Ω BNC 1 系統 リクロック (SDI 信号入力時)	
光出力部	光出力 (平均) レベル	- 9.0 dBm ~ - 6.0 dBm
	レーザ発振波長	1.31 μm
	コネクタタイプ	SC 型
	レーザ安全性	クラス1 (JIS C 6802, IEC 825-1)
	接続光ファイバ	<ul style="list-style-type: none"> ・シングルモード光ファイバコード (OS1 等) <ul style="list-style-type: none"> コア径 (モードフィールド径) 8.6 μm ~ 9.5 μm / クラッド径 125 μm SC 型コネクタ (PC 研磨, SPC 研磨, AdPC 研磨, UPC 研磨) ※APC (斜め PC) 研磨のコネクタは接続できません。 ・GI マルチモード光ファイバコード (OM2, OM3 等) <ul style="list-style-type: none"> コア径 (モードフィールド径) 50 μm, 62.5 μm / クラッド径 125 μm SC 型コネクタ
伝送距離	: GI マルチモード光ファイバコード使用時 最大 約 1 km シングルモード光ファイバコード使用時 最大 約 20 km シングルモード専用 光分岐器 OSP-14S を接続 (1 台のみ挿入可能) して 4 分岐時 各分岐 最大 3.5 km ※これらの伝送距離は代表的な光ファイバの特性から算出した目安値であり、実際の光ファイバコードの敷設長を保証するものではありません。	
入出力映像遅延時間	: 2 μs 以内 ※光送信器の入力から光受信器の出力までの映像信号の遅延時間を示しています。光ファイバコードの伝送遅延時間 (約 5 μs/km) は含んでいません。	
ケーブル自動補償距離	: 3G-SDI 100 m (パソロジカル信号、5C-FB 同軸ケーブル相当使用時) HD-SDI 150 m (パソロジカル信号、5C-FB 同軸ケーブル相当使用時) SD-SDI 200 m (パソロジカル信号、5C-2V 同軸ケーブル相当使用時)	
動作設定 (DIP スイッチ)	: 入力ケーブル補償バイパス, リクロック自動/バイパス, PLL ループ帯域幅切替え, モニタ出力停止	
LEDインジケータ	: POWER (電源), SDI IN (信号入力), RECLOCK (リクロック), LD ALM (レーザアラーム)	
レーザアラーム光出	: 最大定格 35 V _{DC} / 30 mA (シンク) 無接点 (オープンコレクタ) 出力 平常時 OPEN / アラーム発出時 CLOSE 端子台適合電線 単線・より線 AWG 26 ~ 20	
電源	: DC 5 V 0.5 A / 2.5 W	
質量	: 約 280 g	
動作温度湿度	: 0 °C ~ 40 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露無きこと)	
保存温度湿度	: - 20 °C ~ 70 °C 20 % RH ~ 90 % RH (ただし結露無きこと)	
外形寸法	: 幅 100 mm 高さ 25 mm 奥行 75 mm (突起部を除く)	
付属品	: AC 100 V 27 VA 50 Hz ・ 60 Hz 国内専用 AC アダプター 1 台 (5 V 2.3 A 出力) 電源コード抜け止め金具 (NK-S) 1 個	